

# ♪♪ 音楽教育研究室の紹介 ♪♪



## 1 音楽教育研究室の専任教員

### 吉澤恭子 教授（音楽科教育・音楽学）



フランスの学校教育における音楽科カリキュラム、教材・教科書、さらに音楽教員養成や現職教育等に関する研究を行っています。フランスの小学校の音楽は「芸術実践と芸術史」の領域に含まれ、実に多様な学習活動が展開されています。近年は音楽学習におけるダンス実践の意味・意義を探るべく、現地でのフィールドワークや教材分析をとおして、小学校教員養成のためのダンス教材の作成に取り組んでいます。

### 爲我井壽一 准教授(声楽)



声楽の発声法と演奏法、指導法を中心に実践的な研究をしています。リサイタルやコンサートでは、主にドイツ歌曲、イタリア歌曲、そして日本歌曲を取り上げて演奏しています。演奏のためには歌詞と音楽の結びつきから分析や解釈を行い、作品に込められた作曲家の音楽的な意図を理解して自分独自の表現ができるように練習を積み重ねていくことが大切です。大学で声楽の知識や技術を学ぶことは、将来音楽の教員として歌唱や合唱指導が得意な先生として活躍できることに繋がります。

### 石原慎司 講師（音楽科教育・指揮）



音楽科でどのような学力が得られるのか、効果的な授業方法とは何かなど、多くの問いに答えるべく研究をしています。例えば、教師の指揮と生徒の指揮の教育効果にはどのような違いがあるのかなど。その他、戦前の日本における指揮法の受容と伝播についても調べています。演奏面では、海外の指揮コンクールへの入賞経験もあることから、ヨーロッパでオーケストラの指揮を行うことが時々あります。管楽器の学生に対しては、演奏表現や楽譜解釈に関するアドバイスも引き受けています。

## 2 取得可能な教員免許

小学校教諭1種、中学校教諭1種（音楽）、高等学校教諭1種（音楽）、  
その他、特別支援学校教諭1種、幼稚園教諭1種など

## 3 授業科目（音楽関係）

基礎声楽、基礎器楽、ピアノⅠ～Ⅲ、独唱Ⅰ～Ⅱ、声楽アンサンブル、ソルフェージュ、  
ピアノ基礎奏法Ⅰ・Ⅱ、初等音楽科教育学、音楽科教育学、音楽科教育学演習Ⅰ～Ⅴ、  
初等音楽、合奏、指揮法、音楽通論、和声学、音楽史Ⅰ・Ⅱ、音楽学概論、音楽学演習、  
教養ゼミナール—音楽文化の過去と現在—

## 4 研究室の関連行事（年間を通じて、以下のような演奏発表の場があります）

7月 フレッシュコンサート

～ 音楽教育研究室学生によるミニコンサート

10月 大学祭コンサート

～ 音楽教育研究室学生による独奏・独唱・重奏・合唱の発表

美郷町フェスタ「秋大生によるコンサート」

～ 秋田大学・美郷町連携事業による学外コンサート

2月 バレンタインコンサート

～ 教員と有志学生によるコラボコンサート

3月 自由研究演奏会

～ 1年間の研鑽を披露する最大のイベントで、アトリオン音楽ホールで開催します

## 5 学生のその他の取り組み

秋田県青少年音楽コンクールへの出場を一つの目標に、日頃から多くの学生が歌や楽器の研鑽に励んでいます。近年では、以下のような成果を上げています。

- ・令和2年度：ピアノ部門金賞1名、管打楽器部門金賞（最優秀賞・グランプリ）1名・金賞1名
- ・令和3年度：ピアノ部門金賞1名、声楽部門金賞（最優秀賞・グランプリ）1名、管打楽器部門金賞（最優秀賞）1名



